

但馬の経済指標

平成28年7月～9月

兵庫県但馬県民局

【但馬の経済概況】

<ポイント>

①但馬信用金庫の但馬管内景気動向調査によると、業況判断DIは、前期より2.7ポイント減少し、△20.1となった。

②有効求人倍率は、9月期1.46倍。前年同月と比べ0.24ポイント上昇した。

	項 目	今期(7月～9月)	対前期(増減)	対前年同期(増減)	
1	業況判断DI (全業種計)	但馬信用金庫 △ 20.1	△ 2.7	△ 8.8	
2	雇用	9月	対前月(増減)	対前年同月(増減)	
		有効求人倍率	1.46	+ 0.1	+ 0.24
		9月	前月比(%)	前年同月比(%)	
		有効求人数(人)	4,093	+ 7.26	+ 11.59
		有効求職者数(人)	2,813	+ 0.21	△ 6.58
	雇用保険受給者実人員(人)	639	△ 7.12	△ 5.19	
3	金融	9月	前月比(%)	前年同月比(%)	
		普通貸付残高(百万円)	10,856	+ 0.84	+ 2.01
		手形交換枚数(枚)	6,603	△ 10.37	△ 4.01
		手形交換金額(百万円)	5,256	△ 15.36	△ 4.18
		今期(4月～6月)	対前期(増減)	対前年同期(増減)	
		不渡手形枚数(枚)	0	0	△ 2
		不渡手形金額(千円)	0	0	△ 2,307
		9月	前月比(%)	前年同月比(%)	
	信用保証承諾額(百万円)	1,202	+ 35.82	△ 18.06	
	信用保証債務残高(百万円)	39,093	△ 0.2	△ 0.74	
4	公共工事	9月	前月比(%)	前年同月比(%)	
		公共工事請負金額(百万円)	5,550	+ 22.44	+ 45.33
5	企業倒産	今期(7月～9月)	対前期(増減)	対前年同期(増減)	
		件数	1	△ 5	△ 2
	負債総額(百万円)	10	△ 545	△ 352	
6	地場産業	豊岡かばん	売上高、生産量、収益ともやや少ない。	売上高、生産量、収益ともやや少ない。	

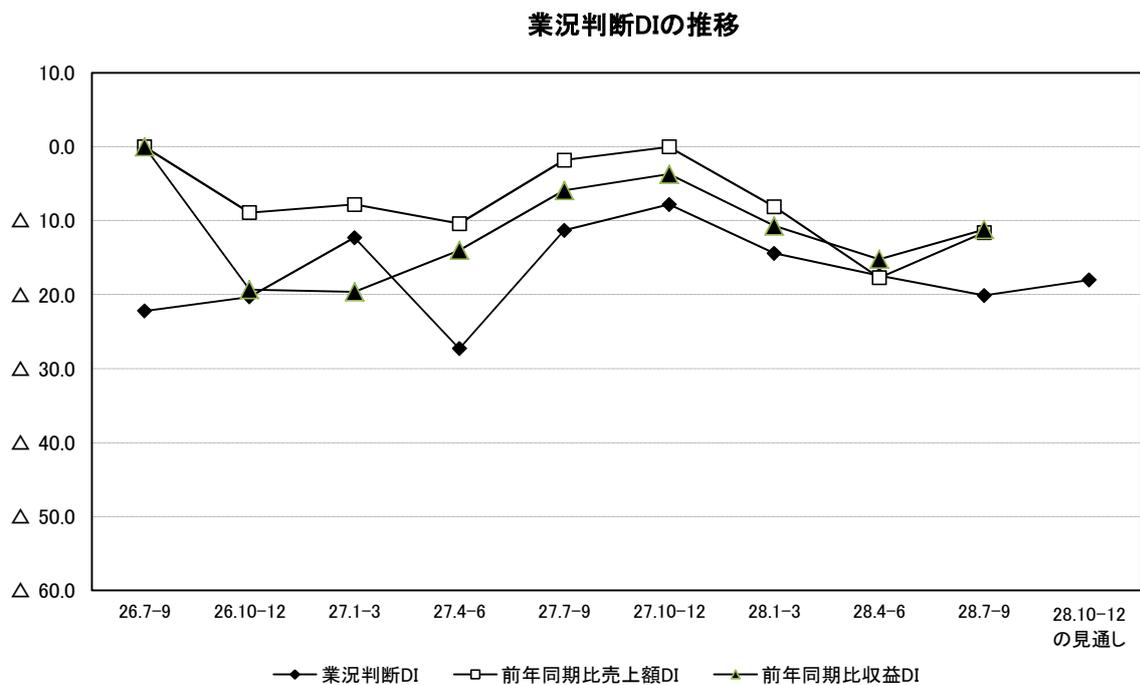
1 業況判断

但馬信用金庫

今期の業況判断DIは、前期より2.7ポイント減少し、△20.1となった。

来期の見通しについては、業況判断DIが△18.0と若干悪化の見通しである。

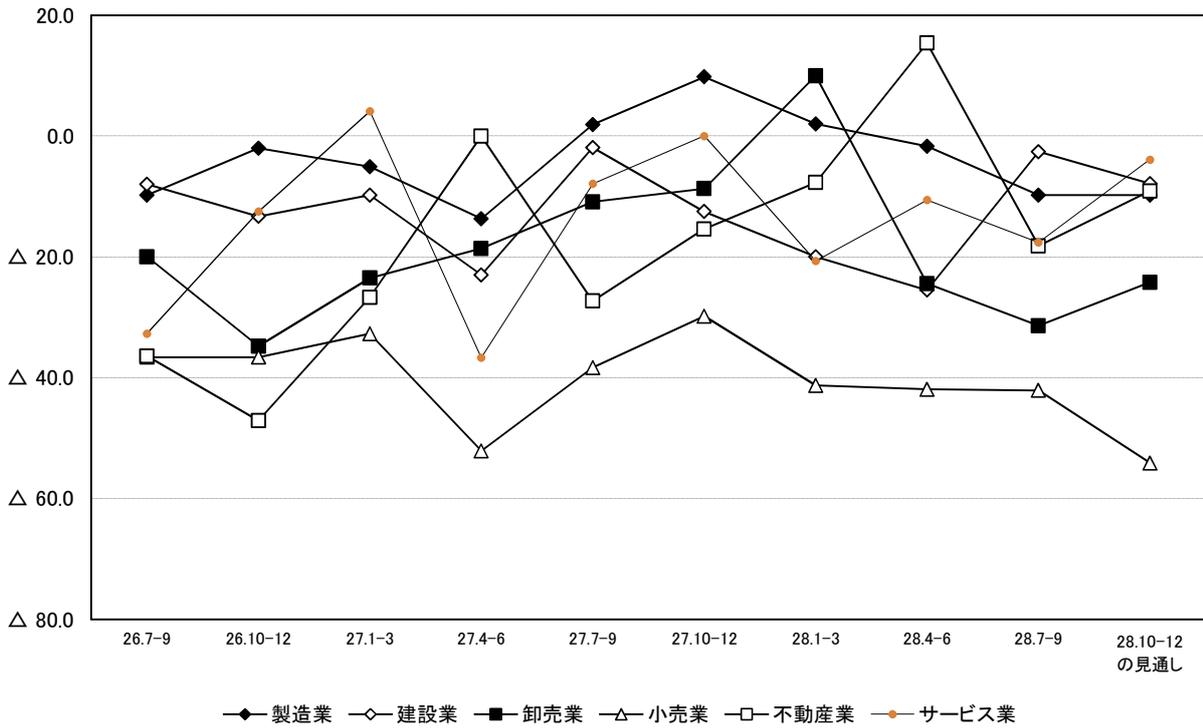
前年同期と比較した売上額DIは△11.6、同収益DIは△11.2となった。



	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12 の見通し
業況判断DI	△ 22.2	△ 20.3	△12.3	△27.3	△11.3	△7.8	△14.4	△17.4	△20.1	△18.0
前年同期比売上額DI	△8.6	-8.9	△7.8	△10.4	△1.8	0.0	△8.1	△17.7	△11.6	-
前年同期比収益DI	△12.3	-19.3	△19.6	△14.0	△5.9	△3.7	△10.7	△15.2	△11.2	-

出典:但馬信用金庫『但馬管内景気動向調査』

業種別業況判断DI

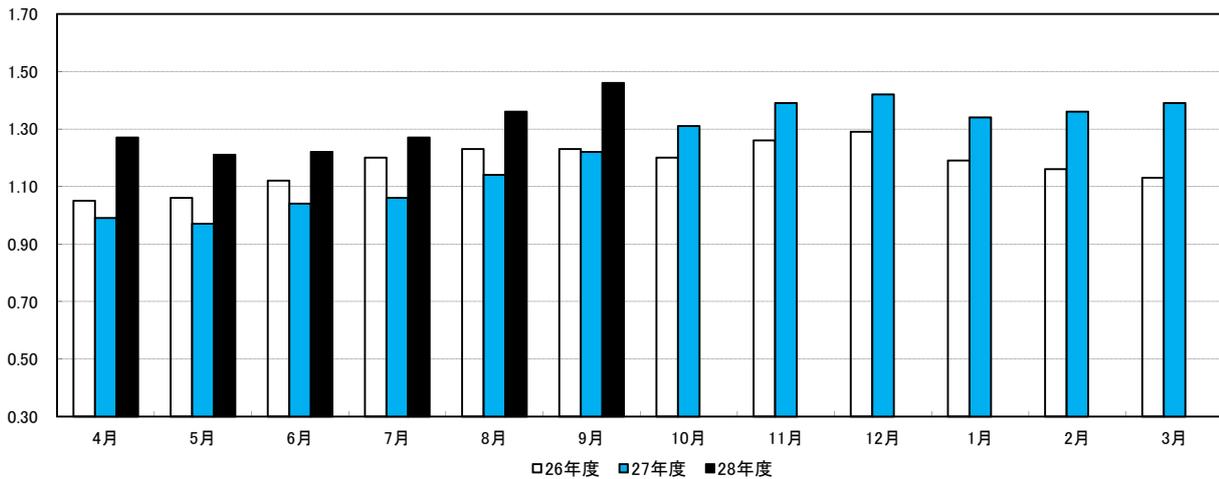


	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12 の見通し
製造業	△ 9.8	△ 2.0	△ 5.1	△ 13.7	1.9	9.8	2.0	△ 1.7	△ 9.8	△ 9.8
建設業	△ 8.0	△ 13.3	△ 9.8	△ 23.0	△ 1.9	△ 12.5	△ 20.0	△ 25.5	△ 2.6	△ 7.9
卸売業	△ 20.0	△ 34.8	△ 23.5	△ 18.6	△ 10.9	△ 8.7	10.0	△ 24.4	△ 31.4	△ 24.2
小売業	△ 36.6	△ 36.6	△ 32.7	△ 52.1	△ 38.3	△ 29.8	△ 41.3	△ 41.9	△ 42.1	△ 54.1
不動産業	△ 36.4	△ 47.1	△ 26.7	0.0	△ 27.3	△ 15.4	△ 7.7	15.4	△ 18.2	△ 9.1
サービス業	△ 32.7	△ 12.5	4.1	△ 36.7	△ 7.9	0.0	△ 20.7	△ 10.6	△ 17.6	△ 3.9

出典:但馬信用金庫『但馬管内景気動向調査』

2 雇用

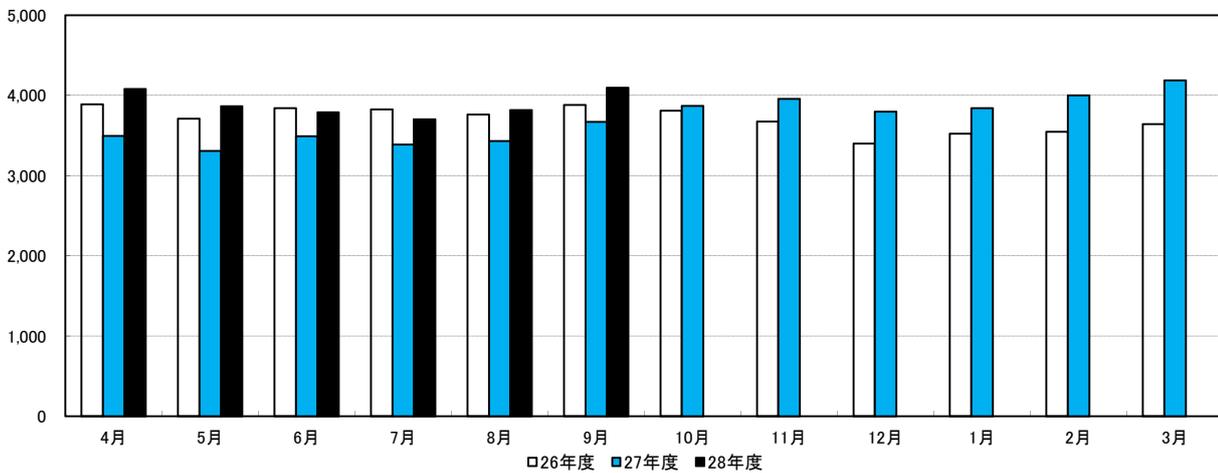
有効求人倍率



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
26年度	1.05	1.06	1.12	1.20	1.23	1.23	1.20	1.26	1.29	1.19	1.16	1.13	1.10
27年度	0.99	0.97	1.04	1.06	1.14	1.22	1.31	1.39	1.42	1.34	1.36	1.39	1.22
28年度	1.27	1.21	1.22	1.27	1.36	1.46							1.30
対前月(増減)	△0.12	△0.06	+0.01	+0.05	+0.09	+0.1							—
対前年(増減)	+0.28	+0.24	+0.18	+0.21	+0.22	+0.24							—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

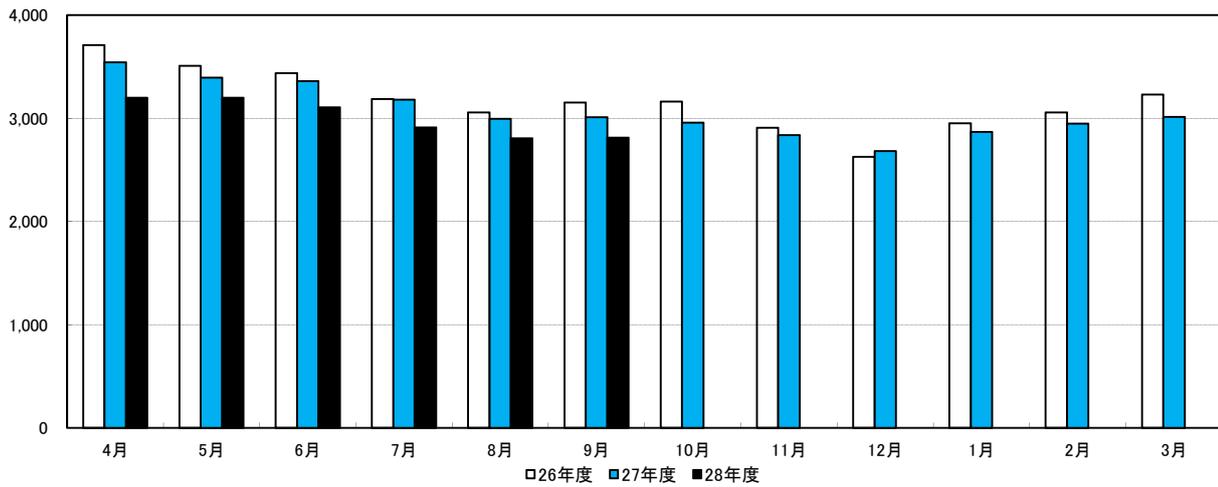
有効求人数(人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
26年度	3,888	3,707	3,840	3,824	3,761	3,878	3,810	3,673	3,399	3,520	3,544	3,643	3,820
27年度	3,494	3,306	3,491	3,387	3,431	3,668	3,867	3,955	3,798	3,842	4,000	4,185	3,702
28年度	4,078	3,865	3,790	3,702	3,816	4,093							3,891
前月比(%)	△2.56	△5.22	△1.94	△2.32	+3.08	+7.26							—
前年同月比(%)	+16.71	+16.91	+8.56	+9.30	+11.22	+11.59							—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

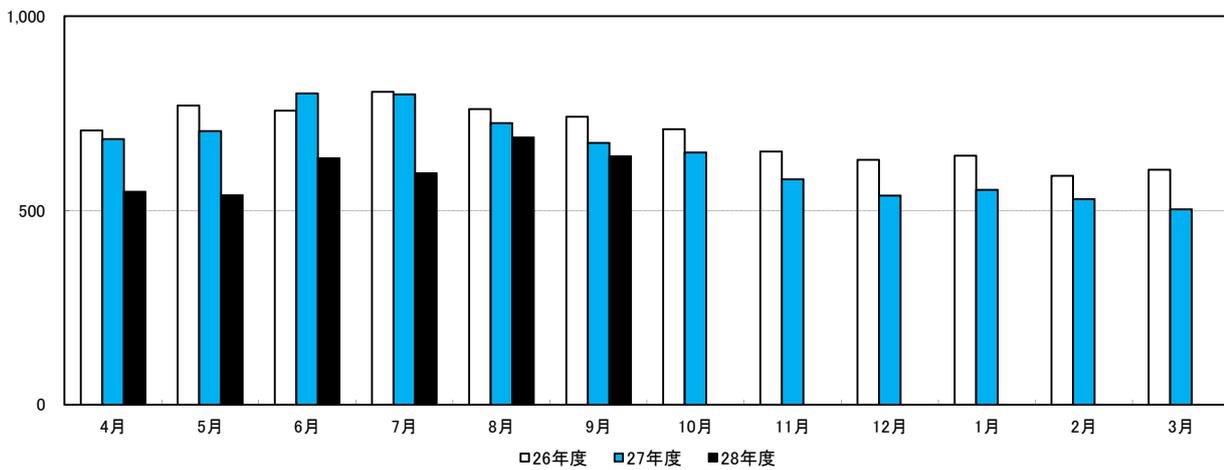
有効求職者数(人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
26年度	3,712	3,510	3,437	3,187	3,057	3,152	3,164	2,910	2,626	2,952	3,056	3,232	3,538
27年度	3,543	3,394	3,361	3,181	2,997	3,011	2,958	2,838	2,684	2,869	2,950	3,015	3,067
28年度	3,200	3,200	3,108	2,912	2,807	2,813							3,007
前月比(%)	+6.14	0.0	△2.88	△6.31	△3.61	+0.21							—
前年同月比(%)	△9.68	△5.72	△7.53	△8.46	△6.34	△6.58							—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

雇用保険受給者実人員(人)

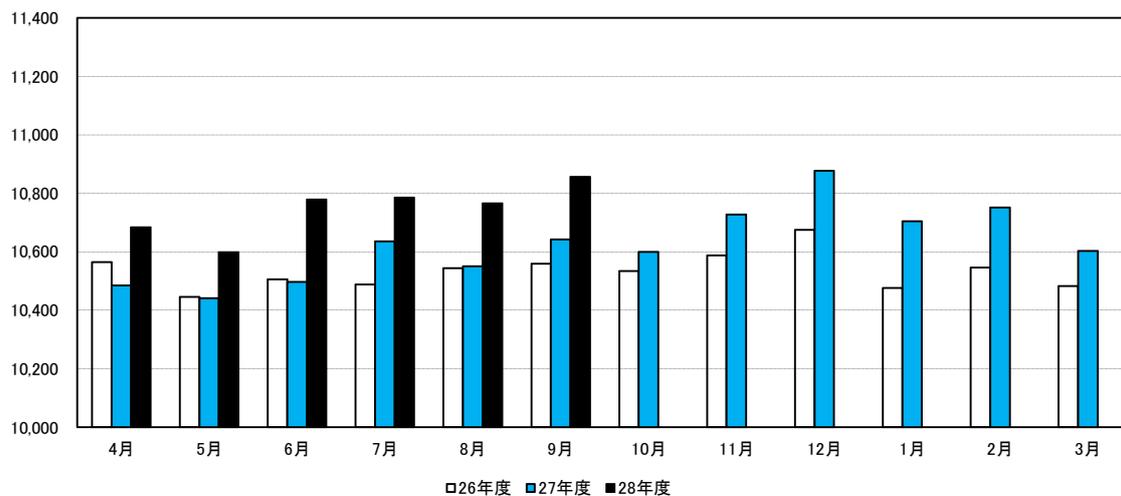


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
26年度	706	770	757	805	761	741	709	652	630	641	589	605	868
27年度	684	704	801	799	725	674	649	580	538	553	529	503	645
28年度	548	539	634	596	688	639							607
前月比(%)	+8.95	△1.64	+17.63	△5.99	+15.44	△7.12							—
前年同月比(%)	△19.88	△23.44	△20.85	△25.41	△5.10	△5.19							—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

3 金融

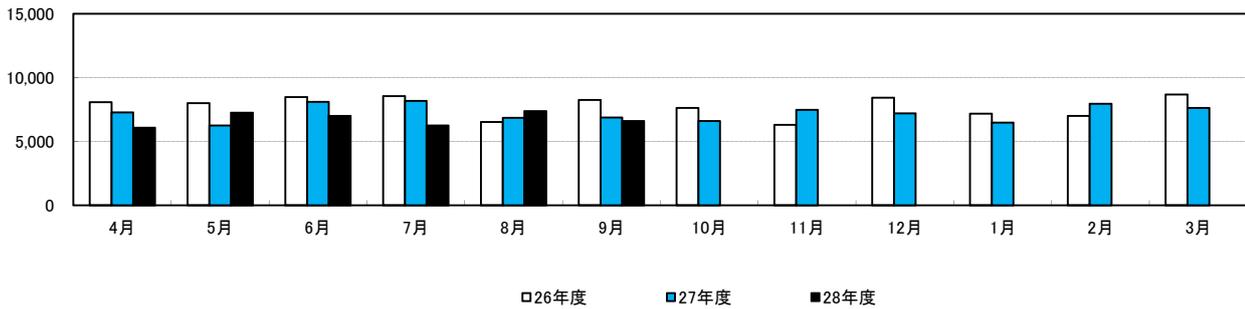
普通貸付残高(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
26年度	10,565	10,446	10,506	10,488	10,544	10,559	10,534	10,587	10,675	10,476	10,546	10,483	10,822
27年度	10,485	10,441	10,497	10,636	10,550	10,642	10,599	10,727	10,877	10,704	10,751	10,603	10,626
28年度	10,684	10,598	10,779	10,785	10,766	10,856							10,745
前月比 (%)	+0.76	△0.8	+1.71	+0.06	△0.18	+0.84							—
前年同月比 (%)	+1.9	+1.5	+2.69	+1.4	+2.05	+2.01							—

日本政策金融公庫豊岡支店 集計

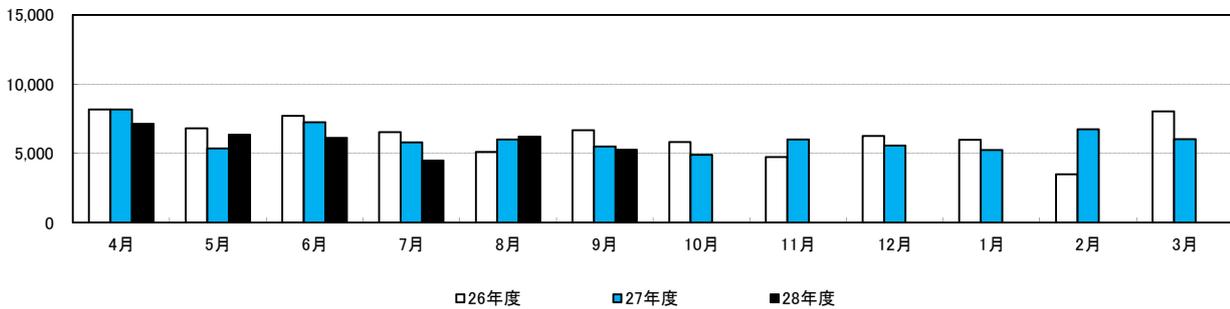
手形交換枚数(枚)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
26年度	8,084	8,006	8,465	8,554	6,517	8,244	7,623	6,293	8,415	7,165	6,996	8,676	7,753
27年度	7,276	6,253	8,092	8,177	6,858	6,879	6,602	7,484	7,202	6,466	7,959	7,621	7,239
28年度	6,084	7,241	7,008	6,263	7,367	6,603							6,761
前月比(%)	△20.17	+19.02	△3.22	△10.63	+17.63	△10.37							—
前年同月比(%)	△16.38	+15.8	△13.4	△23.41	+7.42	△4.01							—

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

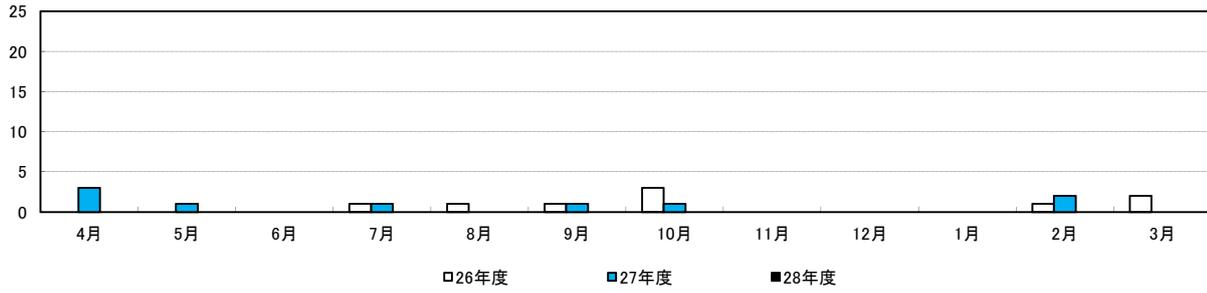
手形交換金額(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
26年度	8,174	6,801	7,701	6,523	5,111	6,672	5,818	4,732	6,262	5,983	3,491	8,035	7,125
27年度	8,165	5,365	7,238	5,793	6,006	5,485	4,890	6,002	5,561	5,240	6,741	6,018	6,042
28年度	7,136	6,339	6,109	4,484	6,210	5,256							5,922
前月比(%)	+18.58	△11.17	△3.63	△26.6	+38.49	△15.36							—
前年同月比(%)	△12.6	+18.15	△15.6	△22.6	+3.4	△4.18							—

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

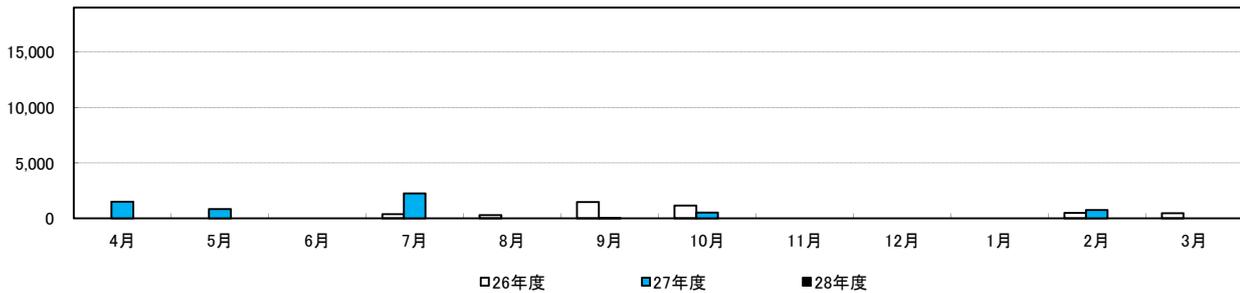
不渡手形枚数(枚)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
26年度	0	0	0	1	1	1	3	0	0	0	1	2	9
27年度	3	1	0	1	0	1	1	0	0	0	2	0	9
28年度	0	0	0	0	0	0							0

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

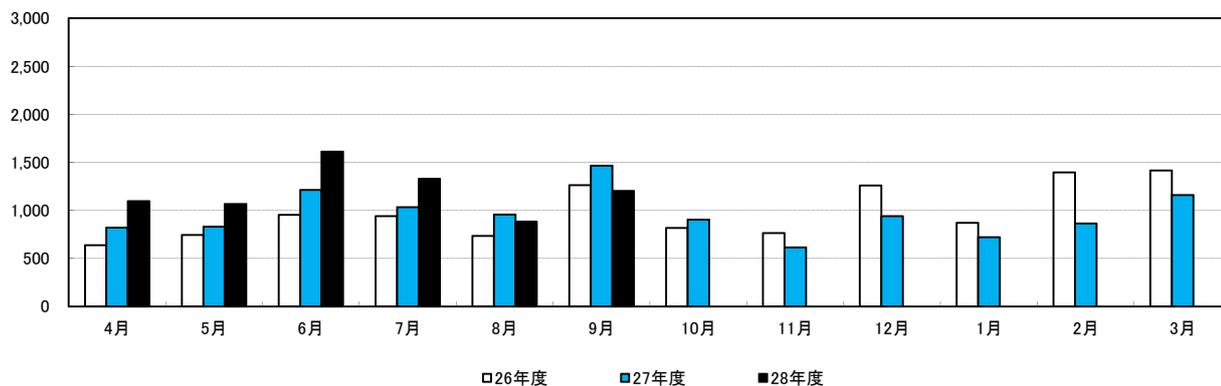
不渡交換金額(千円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
26年度	0	0	0	373	297	1,466	1,150	0	0	0	489	451	4,226
27年度	1,515	840	0	2,264	0	43	520	0	0	0	750	0	5,932
28年度	0	0	0	0	0	0							0

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

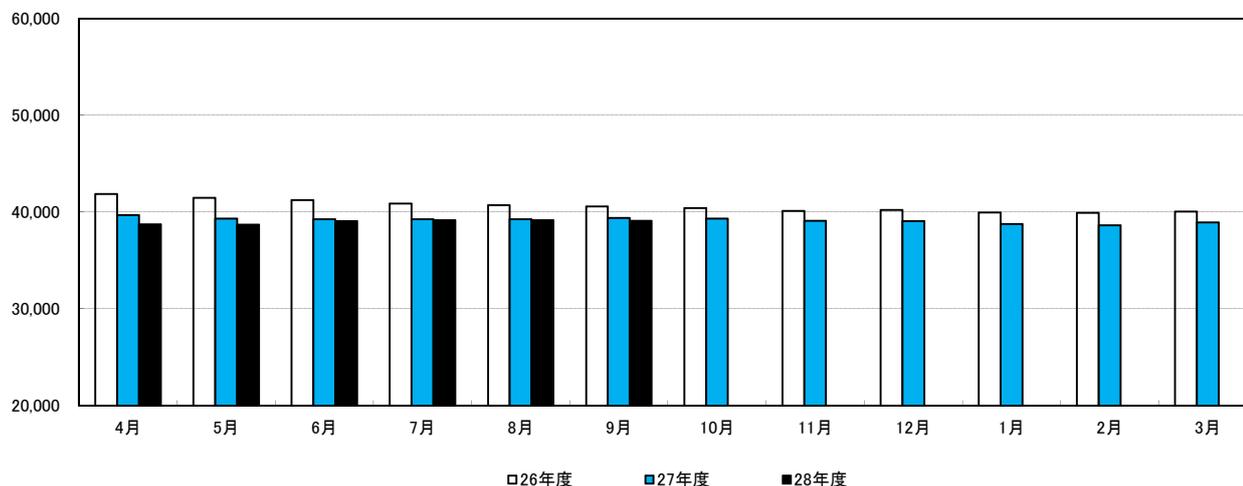
信用保証承諾額(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
26年度	637	746	954	941	735	1,262	819	765	1,260	872	1,397	1,416	931
27年度	822	830	1,214	1,033	959	1,467	903	615	940	722	863	1,159	961
28年度	1,097	1,066	1,612	1,329	885	1,202							1,199
前月比 (%)	△5.35	△2.83	+51.22	△17.56	△33.41	+35.82							—
前年同月比 (%)	+33.45	+28.43	+32.78	+28.65	△7.72	△18.06							—

出典:兵庫県信用保証協会『信用保証月報』

信用保証債務残高(百万円)

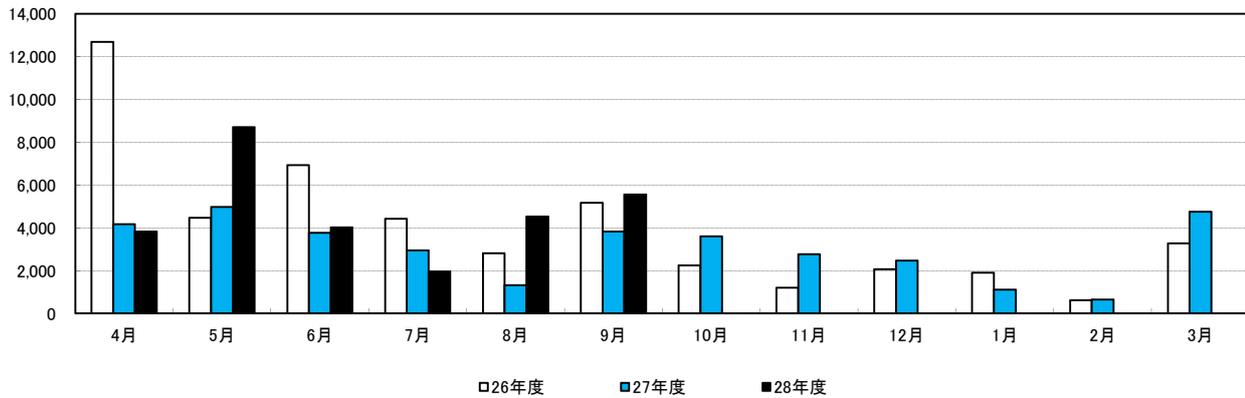


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
26年度	41,866	41,472	41,254	40,890	40,722	40,598	40,433	40,133	40,213	39,943	39,920	40,072	48,083
27年度	39,700	39,347	39,268	39,264	39,277	39,384	39,330	39,085	39,072	38,765	38,641	38,945	39,173
28年度	38,732	38,701	39,054	39,172	39,170	39,093							38,987
前月比 (%)	△0.55	△0.08	+0.91	+0.3	△0.01	△0.2							—
前年同月比 (%)	△2.44	△1.64	△0.54	△0.23	△0.27	△0.74							—

出典:兵庫県信用保証協会『信用保証月報』

4 公共工事

公共工事請負金額(百万円)

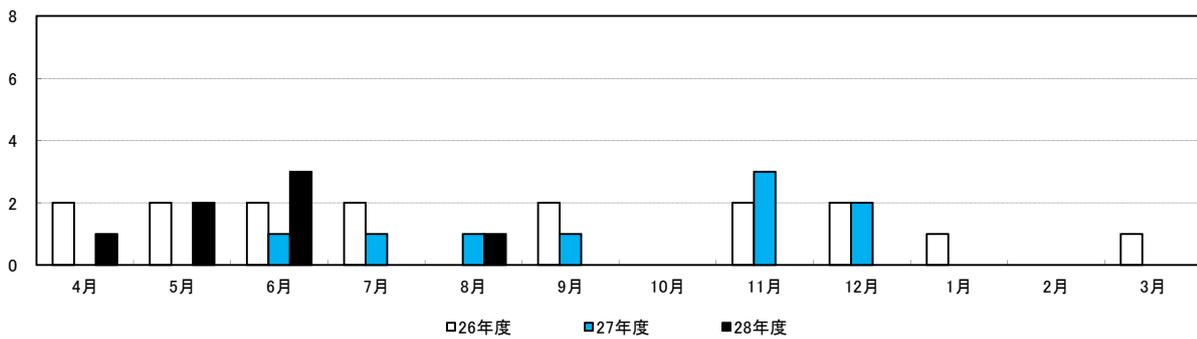


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
26年度	12,691	4,465	6,932	4,426	2,813	5,171	2,241	1,194	2,071	1,897	621	3,271	2,977
27年度	4,168	4,970	3,771	2,941	1,317	3,819	3,603	2,767	2,469	1,116	647	4,742	3,028
28年度	3,821	8,696	4,014	1,953	4,533	5,550							4,761
前月比(%)	△19.42	+127.58	△53.84	△51.35	+132.1	+22.44							—
前年同月比(%)	△8.33	+74.97	+6.44	△33.59	+244.19	+45.33							—

西日本建設業保証株式会社兵庫支店 集計

5 企業倒産

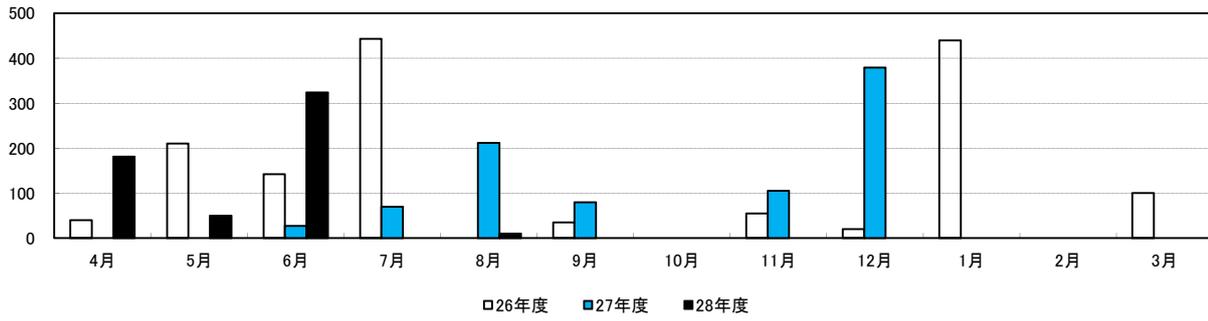
企業倒産件数(件)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
26年度	2	2	2	2	0	2	0	2	2	1	0	1	16
27年度	0	0	1	1	1	1	0	3	2	0	0	0	9
28年度	1	2	3	0	1	0							7

出典:株式会社東京商工リサーチ神戸支社

企業倒産負債総額(百万円)



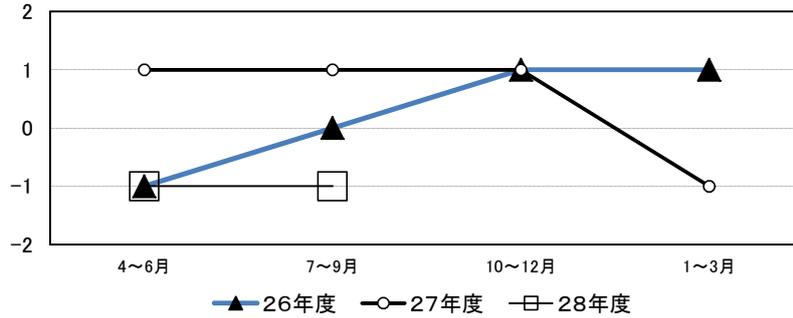
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
26年度	40	210	142	443	0	35	0	55	20	440	0	100	1,485
27年度	0	0	27	70	212	80	0	105	379	0	0	0	873
28年度	181	50	324	0	10	0							565

出典:株式会社東京商工リサーチ神戸支社

6 地場産業(豊岡かばん)

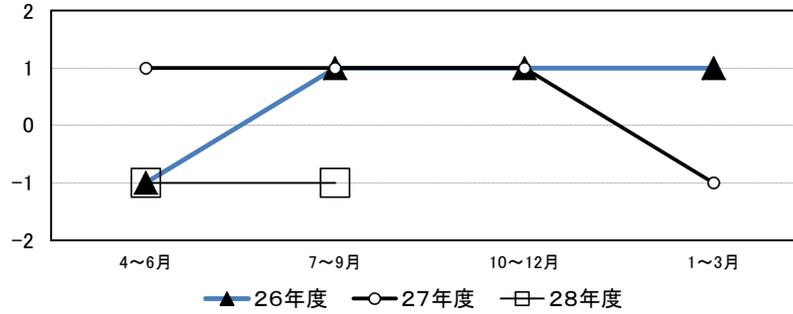
豊岡かばん 売上高 (前期比)

- 2: 多い
- 1: やや多い
- 0: 変わらない
- 1: やや少ない
- 2: 少ない



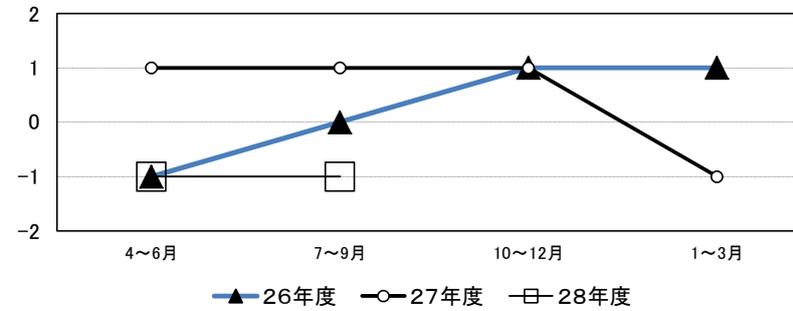
豊岡かばん 売上高 (前年同期比)

- 2: 多い
- 1: やや多い
- 0: 変わらない
- 1: やや少ない
- 2: 少ない



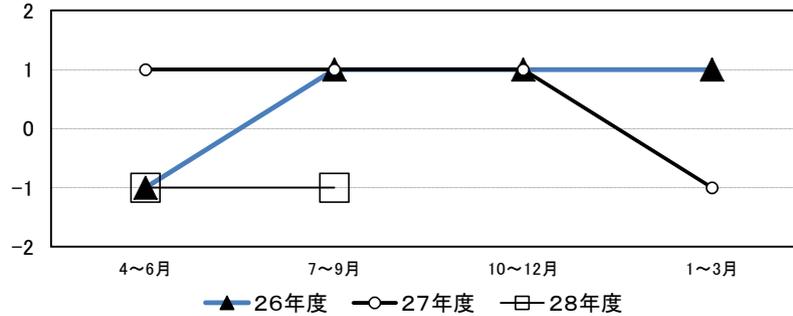
豊岡かばん 生産量 (前期比)

- 2: 多い
- 1: やや多い
- 0: 変わらない
- 1: やや少ない
- 2: 少ない

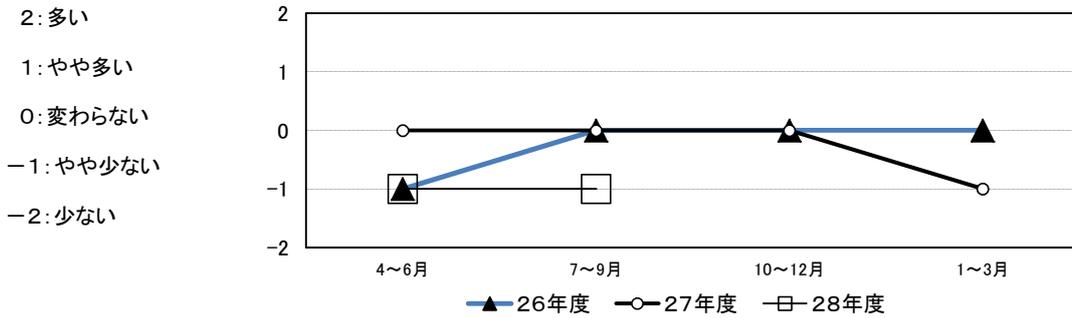


豊岡かばん 生産量 (前年同期比)

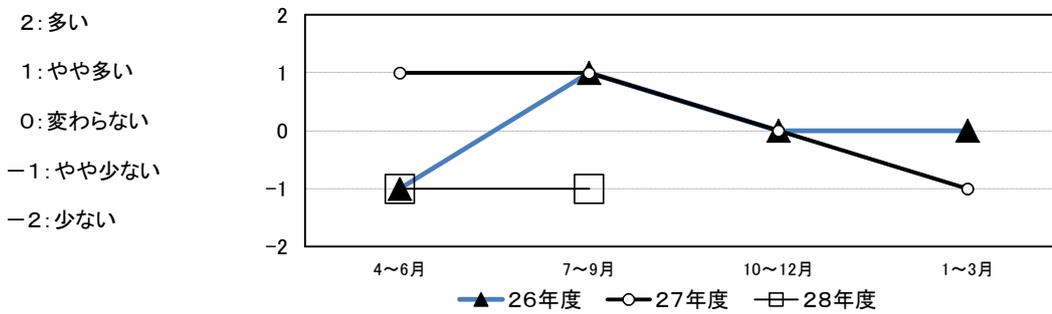
- 2: 多い
- 1: やや多い
- 0: 変わらない
- 1: やや少ない
- 2: 少ない



豊岡かばん 収益（前期比）



豊岡かばん 収益（前年同期比）



前期(平成28年4月～6月)と比べて売上高、生産量、収益ともやや少ない。

前年同期(平成27年7月～9月)との比較では、売上高、生産量、収益ともやや少ない。

- ・売上、生産、収益とも少しずつ減少している。
- ・OEM関係で東アジアのインバウンド消費の減少気味の影響を受けているようだ。
- ・今年4月から2社(後継者の関係)退会し、3社(既存企業)入会があった。
- ・豊岡鞆フェア(百貨店、量販店)は9月の京都高島屋は盛況であったが、10月の横浜高島屋は不調であった。

豊岡鞆協会 回答

7 その他

【建設業】

前期(平成28年4月～6月)と比較して、売上高、受注高、収益とも変わらず。

前年同期(平成27年7月～9月)との比較では、売上高、受注高、収益とも変わらず。

- ・今後も中小企業の建設業界の見通しは、引き続き低調に推移し、厳しい状況が続きます。
- ・中小企業は増収減益の傾向が見られ、売上高は確保しているものの、利益のない成長が今後も懸念されます。

住宅業界は、前期(平成28年4月～6月)と比較して、売上高はやや増加した。受注高、収益は変わらず。

前年同期(平成27年7月～9月)との比較では、売上高は変わらず、受注高、収益ともやや減少した。

- ・増税先送りにより、消費者の購入姿勢がやや慎重となり、受注量は伸びない。
- ・人手不足による進捗の遅れもあり、住宅資材の動きはやや低調。

【小売業】

前期(平成28年4月～6月)と比較して、売上高、収益とも変わらず。

前年同期(平成27年7月～9月)との比較では、売上高、収益とも減少した。

大型小売店舗における小売業では、前期(平成28年4月～6月)と比較して、売上高はやや増加した。収益は変わらず。

前年同期(平成27年7月～9月)との比較では、売上高はやや増加した。収益は変わらず。

- ・食料品の売上は堅調である。消費者の低価格品を求める動き、人手不足による人件費の増加から、収益関係は厳しい状況が続く。

【水産業】

前期(平成28年4月～6月)と比較して、入荷量はやや増加した。収益は変わらず、売上高は減少した。

前年同期(平成27年7月～9月)との比較では、入荷量、収益は変わらず。売上高はやや減少した。

- ・近年、加工原料の水揚げが不安定な為、時期によって入荷量のバラつきが大きい。